

▼入賞で笑顔を見せる4名の剣士



第51回びわこ少年剣道錬成大会

8月28日、布引運動公園体育館（東近江市）で第51回びわこ少年剣道錬成大会が開催されました。

大会には、県内各地から団体戦56チーム、個人戦男子205人、女子103人が出場し、小学生剣士が熱戦を繰り広げました。

団体戦では愛知川剣心会Aチーム・Bチーム共に入賞を逃しましたが、個人戦では4年生女子の部で細江ひかりさんが優勝し、4年生男子の部では原田 颯土さん、3年生女子の部では武立 葉奈さんと三輪 楓佳さんが3位に入賞しました。



▼愛知川小学校稲刈り体験（9月6日）



小学5年生の稲刈り体験

毎年、町内小学校では、お米や農業について学び、食の大切さを知ることが目的に地元農家の方々の協力のもと、田植え体験と稲刈り体験が行われています。

今年は9月に町内の各小学校で稲刈り体験が行われ、9月6日には愛知川小学校の5年生が、農事組合法人ドリームアグリ沓掛などの協力により、沓掛にある田んぼで稲刈りを実施し、9月26日には秦荘東小学校の5年生が、小学校敷地内にある田んぼ一面の稲穂を刈り取りました。

児童たちは、初めて使うノコギリ鎌に緊張しながら

▼まどか送迎サービス利用の様子



ボランティア団体「まどか」移動支援出発式

9月15日、ボランティア団体「まどか」の移動支援出発式がありました。

ボランティア団体「まどか」は、10年前から東門堂で高齢者の居場所づくりに取り組み、今回新たに高齢者の買い物や通院等の移動を支援する取組を始められました。支え合う地域づくり活動の一環として、運転免許証を返納した方や、公共交通機関の停留所まで移動が難しい高齢者の外出支援を行います。

まどか代表の徳田 繁子さん（東門堂）は、「活動を継続し、次の世代へつなげることで、助け合える住みやすい地域にしていきたい」と話されました。

▼秦荘東小学校稲刈り体験（9月26日）



も、元気いっぱい稲を刈って運び、最後まで丁寧に落ち穂を探し回っていました。

体験した児童たちは、「稲の根っこが太くて鎌で切りにくいなあ」「しゃがんでずっと刈るのが結構しんどいね」とお米作りの大変さを実感しながら感想を述べていました。

児童たちは、田植え体験や稲刈り体験を通してお米の育て方を学ぶとともに、農家の人たちのお米づくりに対する思いや苦労について理解を深めました。



毎日元気いっぱい、笑顔いっぱいの14名です！保育園での生活も残り少しとなりました。素敵な思い出をたくさん作ろうね！

そら組担任 小林 恵利佳

愛知川保育園
そらぐみ（5歳児クラス）



とても仲良しなふじ組13名の子どもたちです。体を動かすことが大好きで転がしドッジや鬼ごっこなど、たくさん汗を流しながら元気に過ごしています。散歩や探検にも出かけ、草の中や山道もどんどん進んでいけるたくましいみんなです。これからもたくさんの経験をしながら元気いっぱい！笑顔いっぱい！の思い出を作ろうね！

ふじ組担任 森澤 友紀子 榎 結衣

秦川愛児園
ふじぐみ（5歳児クラス）